

# 2010年度第1四半期決算説明会

積水化学工業株式会社  
 コーポレートコミュニケーション部担当  
 取締役 執行役員 久保 肇

2010年7月29日

損益概要

(億円)

	2010年度			2009年度		増 減	
	1Q実績	上期		1Q実績	上期実績	1Q	修正上期
		修正計画	当初計画				
売上高 <small>(上期修正計画・実績に対する進捗率)</small>	1,963 (44%)	4,460	4,400	1,695 (42%)	4,058	268	402
営業利益	9	175	145	-56	115	65	60
経常利益	-3	165	135	-74	99	71	66
当期純利益	-30	60	40	-71	19	41	41

カンパニー別 売上高・営業利益

(億円)

	2010年度						2009年度				増減	
	1Q実績		上期				1Q実績		上期実績		修正上期	
	売上高	営業利益	修正計画		当初計画		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
			売上高	営業利益	売上高	営業利益						
住宅	860 (42%)	-6	2,060	100	2,050	100	771 (39%)	-35	1,964	88	96	12
環境LL	375 (42%)	-32	900	-30	900	-30	375 (42%)	-39	896	-37	4	7
高機能P	682 (48%)	53	1,420	110	1,370	80	506 (45%)	20	1,113	68	307	42
その他	97	-5	220	-5	220	-5	88	-1	191	0	29	-5
消去又は 全社	-51	0	-140	0	-140	0	-45	0	-107	-4	-33	4
合計	1,963 (44%)	9	4,460	175	4,400	145	1,695 (42%)	-56	4,058	115	402	60

( ): 上期修正計画・実績に対する進捗率

- グローバル事業: 競争力のある事業・製品を中心に好調
- 国内事業: 住宅受注は順調、国内水インフラ関連事業も計画通り進捗

市場動向

- ・ 内需は緩やかながら順調に回復
- ・ アジアを中心に新興国は力強く回復・拡大
- ・ 米国は順調に回復
- ・ 欧州は回復傾向も、財政問題に伴う先行き懸念あり

事業リスク

- ・ 主要原料価格は落ち着き、鋼材価格は上昇傾向
- ・ 足元は対ドル円高傾向、先行き不透明
- ・ 対ユーロ円高基調鮮明

主要事業の進捗

	分野	第1四半期進捗状況
グローバル事業	自動車関連分野	アジア等新興国を中心に、グローバルで計画をやや上回り進捗
	IT・電子材料分野	液晶関連・半導体関連ともに需要旺盛、計画を上回り進捗
	メディカル関連分野	検査部門を中心に需要堅調、計画通り進捗
	海外水インフラ関連分野	管路更生事業は、前期発注延期分含め、順調に物件ストック拡大
国内事業	国内水インフラ関連分野	ビル・マンション向け需要は依然停滞も、戸建向けは緩やかに回復
	住宅分野	各種政策の後押し効果もあり、1Q受注は計画をやや上回る

重点施策の進捗

1. 成長需要の的確な取り込みに成功

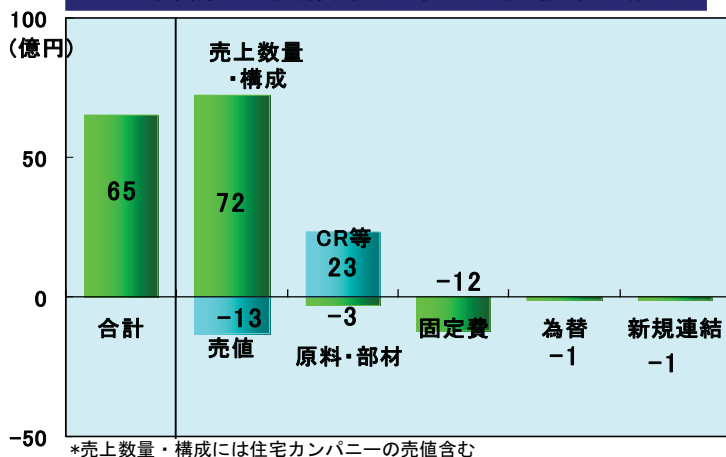
- 「フロンティア7事業」の売上順調 - 2010年度第1Q 「フロンティア7事業」売上高 前年同期比124%
- アジアを中心とした高成長マーケット攻略成功 - 2010年度第1Q アジア地域売上高 前年同期比159%
- 環境・ストック関連需要の取り込みに成功 - 2010年度第1Q 太陽光発電搭載住宅受注棟数 前年同期比114%
- さらなる需要獲得のための生産能力強化が進む - 国内高機能膜新ライン稼働開始 (6月~)

2. 固定費・CRは計画通り進捗

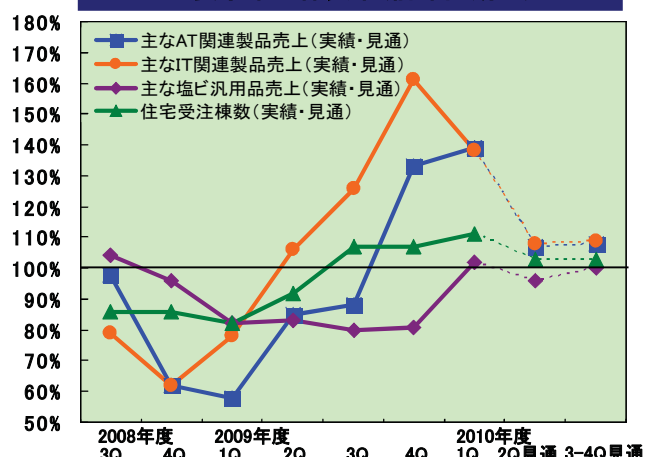
3. 新成長セグメント開拓が進む

- 環境・新エネルギー関連新製品等を開発推進中

2010年度第1四半期営業利益要因分析 (前年同期比)



主要事業の伸長率 (前年同期比)



戦略事業と海外事業の強化

グローバル景気の回復に伴う需要増により、順調に進捗

**AT** : 軽量化ニーズに対応した高機能膜を拡販

- ・国内の高機能膜新ライン (2010年6月完工)

新興国の需要増に対応

- ・中国の中間膜生産能力増強済

**IT** : 液晶関連材料は、

競争力のある製品を中心に好調

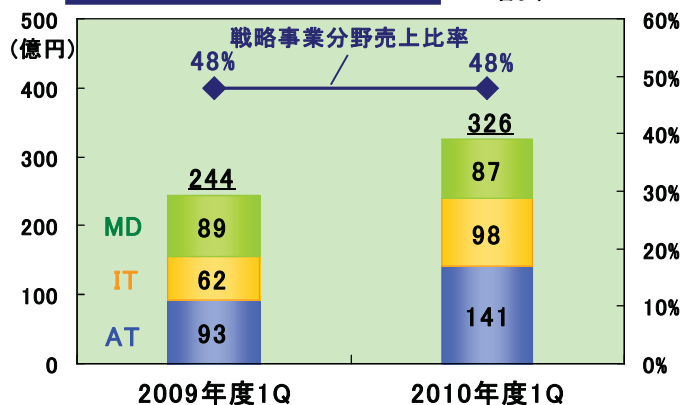
光学材料(テープ、フィルム)の需要増

**MD** : 国内外とも検査薬事業は順調に推移

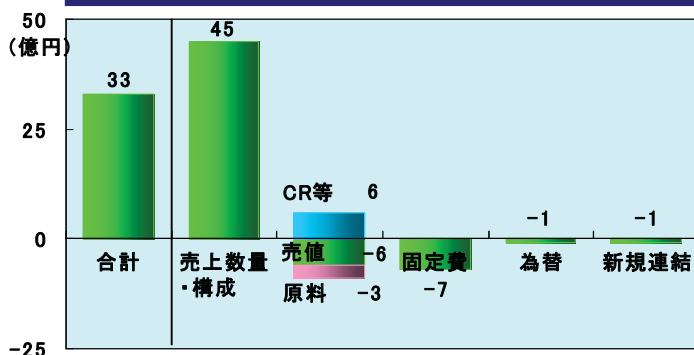
2010年度1Q海外売上高 前年同期比188%

戦略事業分野売上高推移

※PVA事業は戦略事業分野に含みず



2010年度第1四半期営業利益要因分析 (前年同期比)





国内事業の収益力強化

市場動向

持家着工は順調に回復するもマンション着工の回復は鈍い

- 塩ビコア製品の販売量確保  
戸建て向けの需要増と値上げ前の仮需発生
- 社会インフラストック分野の拡大  
品揃え強化 - 自動化SPR工法
- プラント管材事業の収益力回復  
設備投資の回復による需要増

海外事業の拡大

- 管路更生海外 物件ストックが順調に拡大
- 機能材 シート事業が回復基調

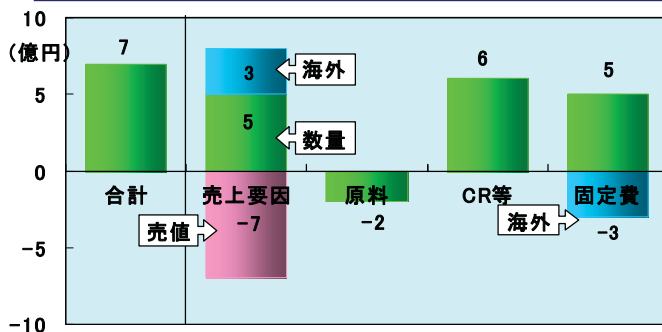
2010年度1Q海外売上高 前年同期比111%

ポートフォリオ別売上高・営業利益

(億円)

		2010年度1Q		前年同期増減	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益
国内 基盤	管材 強ブラ管 建材 ホームテクノ	269	-8	4	7
国内 成長	FFU 管路更生国内 プラント管材(国内) アクアシステム	53	-14	-10	0
海外	水インフラ海外 管路更生海外 機能材	52	-10	5	-1

2010年度第1四半期営業利益要因分析(前年同期比)



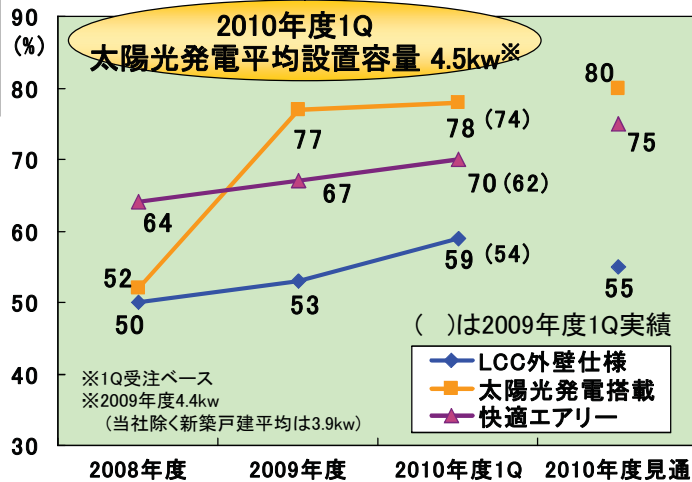
第1四半期市場環境および第2四半期見通し

- ・市場回復基調、顧客の検討度合い高まる
- ・各種政策が浸透し、後押し効果発現
- ・株安等により景気先行き不安再燃、2Q以降楽観視できず

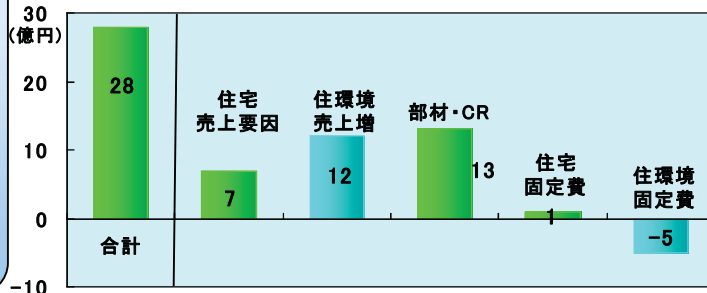
第1四半期の進捗状況

- 1Q住宅受注は計画をやや上回る  
■1Q受注棟数実績 111%、2Q計画 105% ※前年同期比  
上期受注棟数修正計画 前年同期比 108%
- 受注獲得施策が効果発揮、2Q以降も継続実施  
■コストパフォーマンス実感新商品が好評  
- CP実感商品1Q受注棟数 121% ※前年同期比  
■「快適なソーラー住宅」訴求による差別化が奏功  
- 快適なソーラー住宅=大容量ソーラー+快適エアリー
- 固定費・CRが計画通り進捗
- 住環境事業が基盤強化・売上とも計画通り進捗  
■太陽光発電1Q売上高 241% ※前年同期比  
■リフォーム営業マン 60名増 ※2009年度末比  
1Q住環境事業売上高 前年同期比 119%

高性能オプション装着比率



2010年度第1四半期営業利益要因分析(前年同期比)



# 2010年度第1四半期決算内容

経営管理部担当  
常務執行役員 田頭 秀雄

## 連結対象会社数

	2010年6月末	2010年3月末	増加	減少
連結会社	157社	153社	SSCG Industry等 (タイの住宅生産会社)	-
持分法会社	8社	8社	-	-

## 連結会社増減による影響額

(億円)

売上高	+77	SSC America +40 *(1)、 SSC Europe +27 *(1)、 Polymer-Tec +5 *(2)
営業利益	-1	SSCG Industry -1 *(2)

\*(1): 2009年度第3四半期より新規連結

\*(2): 2010年度第1四半期より新規連結



## 損益概要

(億円)

	2010年度1Q	2009年度1Q	増減	
売上高	1,963	1,695	268	*(191)
売上総利益	564	470	94	
売上利益率	28.7%	27.7%	1.0%	
販売費および一般管理費	554	526	29	
営業利益	9	-56	65	
持分法投資損益	-1	-2	1	
その他営業外損益	-12	-17	5	
経常利益	-3	-74	71	
特別損失	2	6	-3	
税引前利益	-6	-80	74	
法人税等	24	-11	34	
少数株主利益	0	1	-1	
当期純利益	-30	-71	41	

\* 新規連結影響を除く増減



## カンパニー別 売上高・営業利益

(億円)

	2010年度1Q		2009年度1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	860	-6	771	-35	89	28
環境LL	375	-32	375	-39	0	7
高機能P	682	53	506	20	176	33
その他	97	-5	88	-1	9	-4
消去又は全社	-51	0	-45	0	-7	0
合計	1,963	9	1,695	-56	268	65



## 連結キャッシュ・フロー

(億円)

	2010年度1Q	2009年度1Q
営業活動によるキャッシュフロー	12	-102
投資活動によるキャッシュフロー	-90	-249
財務活動によるキャッシュフロー	-96	344
現金及び現金同等物の増減額	-177	2
現金及び現金同等物の期末残高	377	408
フリーキャッシュフロー ＝営業活動CF＋投資活動CF－配当支払	-105	-367



## 貸借対照表(資産)

(億円)

	2010年6月末	2010年3月末	増減
現金及び預金	358	452	-94
売上債権	1,337	1,465	-128
棚卸資産	1,154	1,072	82
その他流動資産	298	446	-148
有形固定資産	2,541	2,570	-29
無形固定資産	329	338	-9
投資有価証券	1,025	1,166	-141
投資その他の資産	428	364	64
資産合計	7,470	7,873	-403

時価評価 -143



## 貸借対照表(負債・純資産)

(億円)

	2010年6月末	2010年3月末	増減
無利子負債	2,936	3,025	-88
有利子負債	1,166	1,331	-165
<b>負債合計</b>	<b>4,102</b>	<b>4,356</b>	<b>-253</b>
資本金等	2,093	2,093	0
利益剰余金	1,487	1,544	-56
自己株式	-109	-108	-0
有価証券評価差額金	-95	-10	-85
少数株主持分	95	92	3
その他純資産	-105	-92	-12
<b>純資産合計</b>	<b>3,367</b>	<b>3,517</b>	<b>-150</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,470</b>	<b>7,873</b>	<b>-403</b>

社債償還 -100

 当期純利益 -30  
 配当支払 -26


## 減価償却費・資本的支出

(億円)

	2010年度		2009年度		増減	
	1Q実績	通期計画	1Q実績	通期実績	1Q	通期
減価償却費	83	353	81	345	1	7
資本的支出	56	340	94	440	-38	-100





(億円)

	2010年度上期 修正計画	2009年度上期 実績	増 減	2010年度上期 当初計画
売上高	4,460	4,058	402	4,400
営業利益	175	115	60	145
経常利益	165	99	66	135
当期純利益	60	19	41	40



スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

## 住宅カンパニー実績・計画について

### 1.住宅事業の主要データ

		2010年度		2009年度		
		1Q	上期計画	1Q	上期	下期
連結	売上高(億円)	860	2,060	771	1,964	2,019
	住宅	594	1,490	548	1,456	1,468
	建物	563	1,426	521	1,393	1,406
	土地	32	64	27	63	62
	住環境	266	570	223	508	551
	リフォーム	182	395	144	346	376
	インテリア・エクステリア	12	30	10	23	31
	不動産	72	144	68	138	144
その他	1.販売戸数(戸)	2,280	6,300	2,250	6,120	6,480
	戸建て	1,950	4,900	1,850	4,700	4,780
	ハイム	1,610	4,100	1,530	3,850	3,890
	ツーユー	340	800	320	850	890
	アパート	330	1,400	400	1,420	1,700
	2.主なデータ					
	単価<全国販社・戸建>(百万円)	29.3	-	29.9	29.6	29.8
	坪単価<全国販社・戸建>(万円)	75.7	-	75.0	75.3	76.2
	床面積(m <sup>2</sup> )	127.8	-	131.5	129.7	129.0
	展示場数(棟)	392	392	396	393	-
	営業マン数(人)	2,259	2,219	2,361	2,325	-
	建替え比率(%)	31%	31%	31%	31%	34%
紹介契約比率(%)	37%	37%	34%	35%	36%	

※建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

### 2.受注状況

(単位:百万円)

	2010年度		2009年度			2008年度	
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期	上期	下期
期初受注残	148,600	-	136,100	136,100	140,600	153,000	159,400
伸び率	+9%	-	-11%	-11%	-12%	+2%	+11%
新規受注	87,275	197,559	76,922	180,754	189,225	197,277	169,808
伸び率	+13%	+9%	-14%	-8%	+11%	+6%	-14%
建物売上高	72,875	181,959	67,522	176,254	181,225	190,877	193,108
伸び率	+8%	+3%	-8%	-8%	-6%	-1%	+2%
期末受注残	163,000	164,200	145,500	140,600	148,600	159,400	136,100
伸び率	+12%	+17%	-14%	-12%	+9%	+11%	-11%

### 3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2010年度		2009年度		
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期
住宅着工戸数	194,500	380,000	197,271	384,175	391,102
上記での持ち家着工=A	75,700	150,000	72,604	148,292	138,696
当社販売戸数	2,280	6,300	2,250	6,120	6,480
当社戸建販売戸数=B	1,950	4,900	1,850	4,700	4,780
持ち家での当社シェア=B/A	2.6%	3.3%	2.6%	3.2%	3.4%

\*2010年度1Q以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見直し

### 4.高性能住宅仕様装着比率

	2010年度		2009年度		
	1Q	上期計画	1Q	上期	下期
太陽光発電搭載	78%	78%	74%	77%	77%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	59%	59%	54%	55%	51%
オール電化	92%	93%	92%	93%	92%
快適エアリー	70%	73%	62%	63%	73%